稼ぐ力分析

(1) 稼ぐ力分析の機能と目的

稼ぐ力分析では、地域の産業がどれだけ稼いでいるか（付加価値額）、どれだけ効率的な生産を行っているか（労働生産性）、どれだけ多くの労働力を確保しているか（従業者数）を、全国と比較しながら、特化係数を使って分析し、把握します。

特化係数とは、付加価値額*1、労働生産性*2、従業者数*3について、ある地域内の産業がどれだけ特化しているかを示しています。付加価値額と従業者数についての特化係数*4 *5では、域内のある産業の比率を全国の同産業の比率と比較したものです。例えば、ある産業の付加価値額の特化係数が、1を超えていれば、全国と比べてその産業の稼ぐ力が相対的に高いということが分かります。また、労働生産性の特化係数*6は、全国の当該産業の労働生産性の数値を1としたときに、ある地域の当該産業の労働生産性の数値となります。また、製造業については、都道府県単位で、事業所単位・製造業小分類単位で特化係数を細かく分析することも可能です。

さらに、産業別の雇用者や従業者の賃金水準、製造業の設備投資額*7の推移についても表示できます。

これらの分析によって、特徴的な強みを持つ中核産業を地域で見いだし、その競争力を全国と比較し、その産業がどのように地域に貢献しているかまで理解することが可能です。

参照

- 稼ぐ力分析の画面の表示方法については、「基本的な使い方」を参照

補足

- 稼ぐ力分析では、企業単位と事業所単位のデータを以下のように使い分けています。
  - 企業単位：　ヒートマップ及びグラフ分析（＝市町村単位で表示できる部分）
  - 事業所単位：　製造業事業所単位分析、賃金構造を分析、設備投資を分析（＝都道府県単位のみ表示できる部分）

*1:　付加価値額（従業者 30 人以上の場合）＝
製造品出荷額等－（原材料使用額＋燃料使用額＋電力使用額）＋（年末在庫製造品－年初在庫製造品）＋（年末在庫半製品－年初在庫半製品）－（内国消費税額＋推計消費税額）
付加価値額（従業者 29 人以下の場合）＝
製造品出荷額等－原材料使用額等－（内国消費税額＋推計消費税額）

*2:　「労働生産性」＝付加価値額（事業所単位）÷従業者数（事業所単位）

*3:　「従業者数」は、個人事業主、無給家族従業者、及び臨時雇用者を除く従業者数。

*4:　「特化係数（付加価値額）」＝（域内における当該産業の付加価値額÷域内における全産業の付加価値額）÷（全国の当該産業の付加価値額÷全国の全産業の付加価値額）

*5:　「特化係数（従業者数）」＝（域内における当該産業の従業者数÷域内における全産業の従業者数）÷（全国の当該産業の従業者数÷全国の全産業の従業者数）

*6:　「特化係数（労働生産性）」＝（域内における当該産業の労働生産性）÷（全国の当該産業の労働生産性）

*7:　「設備投資額」＝土地＋土地以外のもの（建物及び構築物＋機械及び装置＋その他）＋建設仮勘定の年間増減額

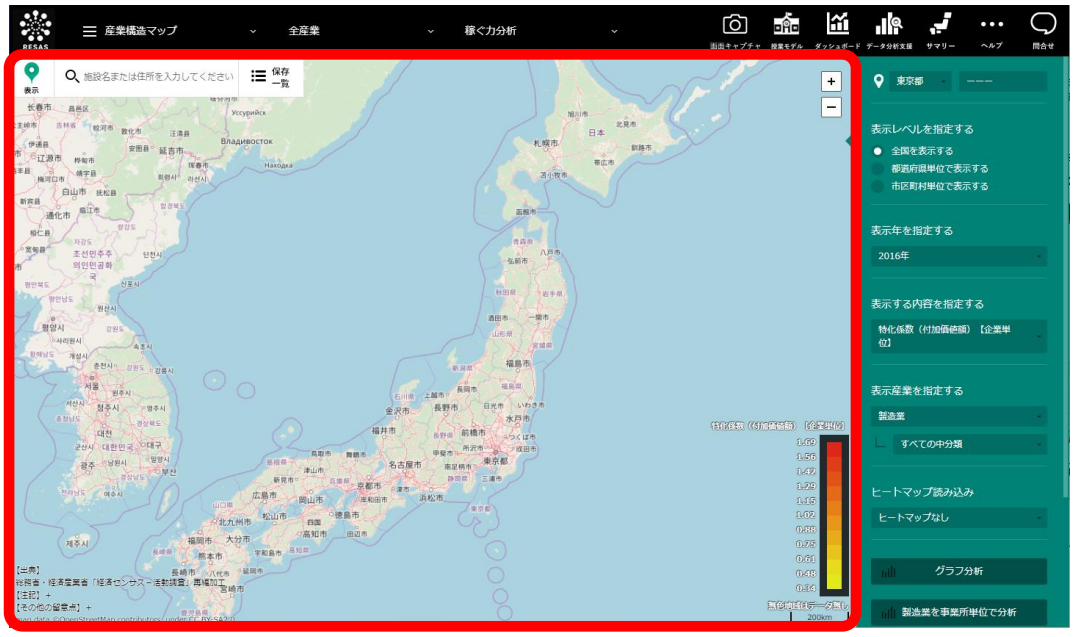
(2) 稼ぐ力分析の表示内容

稼ぐ力分析ヒートマップでは、ヒートマップ読み込みで指定した透過率によって、「表示する内容を指定する」で選択している特化係数の大きい地域ほど濃い色で表示されます。

「全国を表示する」を選択すると、日本全国の地図が表示されます。「都道府県単位で表示する」を選択すると、「指定地域」で選択している都道府県を中心とした縮尺で地図が拡大表示されます。「市区町村単位で表示する」を選択すると、「指定地域」で選択している市区町村を中心とした縮尺で地図が拡大表示されます。

また、「全国を表示する」あるいは「都道府県単位で表示する」選択時のヒートマップは都道府県単位、「市区町村単位で表示する」選択時のヒートマップは市区町村単位で表示されます。

※初期表示項目： 全国を表示する、2016 年、特化係数（付加価値額）【企業単位】、製造業、すべての中分類、ヒートマップなし



出　典

- 総務省・経済産業省「経済センサス－活動調査」再編加工
- 経済産業省「工業統計調査」再編加工
- 厚生労働省「賃金構造基本統計調査」
- 林野庁「森林・林業統計要覧」
- 総務省「地方公務員給与実態調査」
- 総務省「国勢調査」

(3) 右メニューの説明

右メニューでは、左の稼ぐ力分析の表示内容について設定します。

● **表示レベルを指定する**

- **全国を表示する**
  日本全体のマップを表示し、特化係数を都道府県単位で表示する場合に指定します。
- **都道府県単位で表示する**
  特化係数を、都道府県単位で表示する場合に指定します。
- **市区町村単位で表示する**
  特化係数を、市区町村単位で表示する場合に指定します。

● **表示年を指定する**
表示年を選択します。

● **表示する内容を指定する**
ヒートマップに表示する特化係数を、以下の中から選択します。

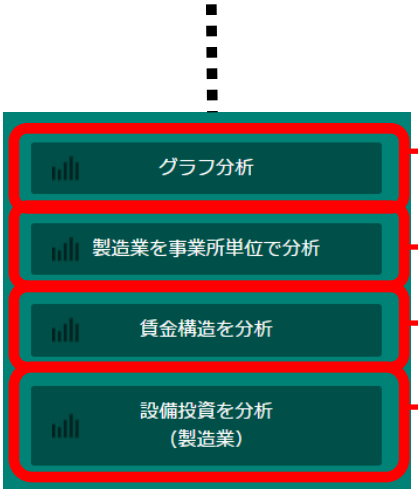
- 特化係数（付加価値額）【企業単位】
- 特化係数（労働生産性）【企業単位】
- 特化係数（従業者数）【企業単位】
- 従業者割合【企業単位】
- 特化係数（従業者数）【事業所単位】
- 従業者割合【事業所単位】

● **表示産業を指定する**
特化係数を表示する、「指定地域」で選択している自治体の産業を設定します。

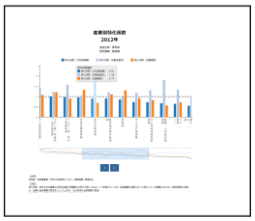
- **大分類を指定する**
  大分類の産業を選択します。
- **中分類を指定する**
  選択した大分類から、さらに中分類の産業に絞り込んで表示する場合、中分類の産業を選択します。大分類を選択していないと、中分類は選択できません。

● **ヒートマップ読み込み**
クリックすると、ヒートマップなしまたは、ヒートマップの透過率に応じたヒートマップを画面に読み込みます。

- ヒートマップなし
- 透過率 50%（薄いヒートマップ）
- 透過率 80%（濃いヒートマップ）



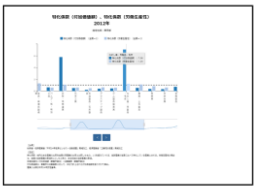
● **グラフ分析**
クリックすると、指定地域（都道府県）の産業分類（中分類）ごとの特化係数のグラフの画面に表示が切り替わります。



参照

産業分類ごとの特化係数のグラフについての詳細は、(4)を参照

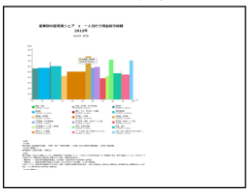
● **製造業を事業所単位で分析**
クリックすると、指定地域（都道府県）の製造業の小分類ごとの特化係数のグラフ



参照

製造業の事業所単位のグラフについての詳細は、(5)を参照

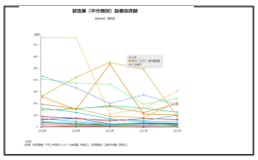
● **賃金構造を分析**
クリックすると、製造業の産業分類（大分類又は中分類）の雇用者シェアと、産業分類ごとの一人当たり現金給与総額のグラフの画面に表示が切り替わります。



参照

賃金構造のグラフについての詳細は、(6)を参照

● **設備投資を分析（製造業）**
クリックすると、指定地域（都道府県）の製造業の中分類の設備投資額の推移のグラフの画面に表示が切り替わります。



参照

製造業の設備投資額の推移のグラフについての詳細は、(7)を参照

(4) 産業分類ごとの特化係数のグラフを見る

ヒートマップで指定した産業（大分類）について、指定地域（都道府県）の産業分類（中分類）ごとの特化係数（付加価値額（企業単位）、労働生産性（企業単位）、従業者数（企業単位））を棒グラフで見ることができます。複数自治体を合算した形でグラフを表示することも可能です。

また、指定した２種類の特化係数の散布図や、特化係数ごとの全国分布・指定地域の都道府県内分布のグラフを表示することもできます。

参照

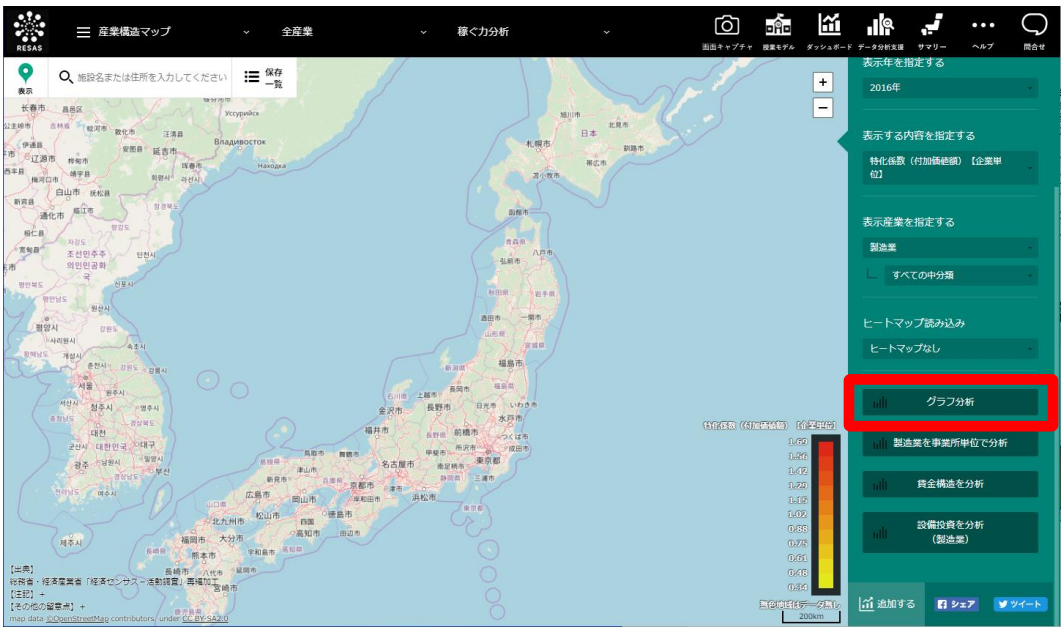
- 他の自治体との合算方法については、「基本的な使い方」を参照

出　典

- 総務省・経済産業省「経済センサス－活動調査」再編加工

＜産業分類ごとの特化係数のグラフの表示方法＞

右メニューの「グラフ分析」をクリックします。



➡ 産業分類ごとの特化係数のグラフが表示されます。

＜産業分類ごとの特化係数のグラフの画面構成＞

※初期表示項目：産業分類順で見る

● **産業分類（中分類）ごとの特化係数**

ヒートマップで指定した産業（大分類）について、指定地域（都道府県）の産業分類（中分類）ごとの特化係数（付加価値額（企業単位）、労働生産性（企業単位）、従業者数（企業単位））の棒グラフが、「表示順を指定する」で指定した並び順で表示されます。

● **表示範囲**

四角の範囲の地域のみ、上部に棒グラフが表示されます。
四角の図形を左右にドラッグ又は「＜」「＞」をクリックして、表示範囲を選択します。
四角の図形の左右側面をドラッグすると、表示範囲を伸縮させることができます。

※次ページ

● **表示順を指定する**

棒グラフの表示順を指定します。

- **産業分類順で見る**
  棒グラフを、左から産業分類順に並べる場合に選択します。
- **特化係数（付加価値額順）で見る**
  棒グラフを、左から特化係数（付加価値額）の大きい順に並べる場合に選択します。
- **特化係数（労働生産性順）で見る**
  棒グラフを、左から特化係数（労働生産性）の大きい順に並べる場合に選択します。
- **特化係数（従業者数順）で見る**
  棒グラフを、左から特化係数（従業者数（企業単位））の大きい順に並べる場合に選択します。

● **合算地域を追加する**

他の自治体を最大 30 個まで選択して、まとめて 1 つの地域とみなして表示します。選択した他の自治体は、「他の自治体と一体的に見る」に表示されます。

参照

「他の自治体と一体的に見る」についての詳細は、「基本的な使い方」を参照

● **散布図で分析**

クリックすると、指定した 2 種類の特化係数についての散布図が表示されます。

参照

散布図についての詳細は、「2 種類の特化係数の散布図」を参照

● **都道府県・市区町村の分布を見る**

クリックすると、特化係数（付加価値額、労働生産性、従業者数）の全国分布又は指定地域の都道府県内分布が表示されます。

参照

都道府県・市区町村の分布についての詳細は、「特化係数ごとの全国分布・指定地域の都道府県内分布のグラフ」を参照

● **データをダウンロード**

クリックすると，グラフ分析の全国・都道府県別・市区町村別全件データ（CSV）、製造業事業所単位分析の全国・都道府県別全件データ（CSV）、賃金構造の全国・都道府県別全件データ（CSV）、設備投資の全国・都道府県別全件データ（CSV）がダウンロードされます。

注意

経済センサス活動調査では、各事業所（企業等）の産業分類を、売上（収入）金額の最も多い産業（主業）に格付けられているが、回答内容の不備等により産業分類の格付が十分に行なわれなかった事業所（企業等）についてはダウンロードデータに含めていない。ただし、上位分類の合計には含めているため内訳の合計と上位分類の数値が一致しないことがある。

＜2 種類の特化係数の散布図＞

産業分類ごとの特化係数のグラフの右メニューで「散布図で分析」をクリックすると、表示されます。

One point

● **特化係数を使った地域産業分析のヒント**

特化係数を使うと、その地域の特定の産業の付加価値額、労働生産性、従業者数についてそれぞれの相対的な強みを指標（数値）として簡単に把握できます。

ある地域の製造業の付加価値額の特化係数が 1 を超えていれば、その地域の製造業は地域内で稼ぐ力を持つ特徴的な産業であることが理解できます。

同様に、従業者数の特化係数が 1 を超えていれば、全国に比べて労働力を集積できている産業であることが分かり、労働生産性の特化係数が 1 を超えている場合には、当該産業が、全国の中でも生産効率が高いことが理解できます。

しかし、3 つの特化係数をそれぞれ単独で他の地域の産業と比較するだけでは、地域の基幹産業を見いだすためには充分ではありません。

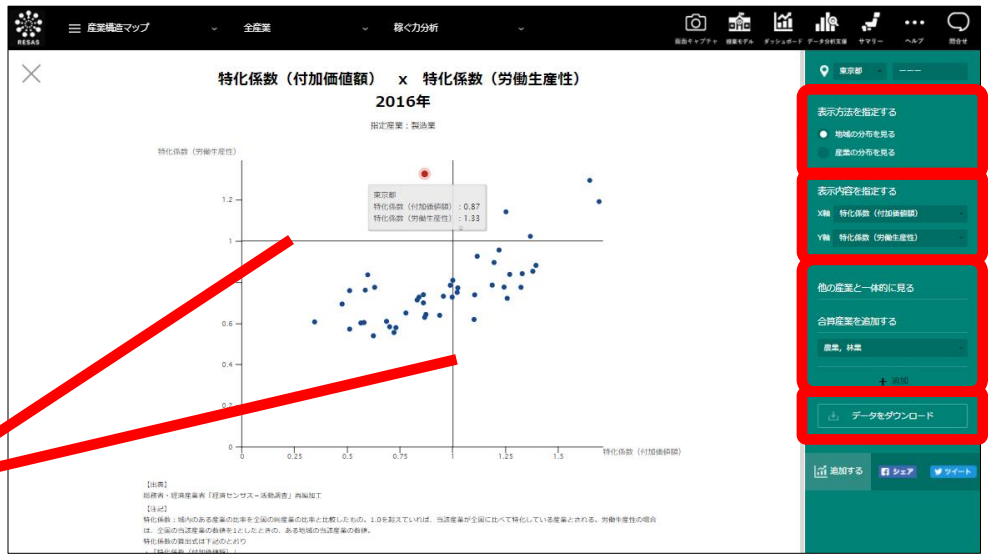
「稼ぐ力分析」では、3 つの特化係数に加えて、ある産業の全産業に占める従業者シェア（従業者割合）を使い、これらの指標をいろいろと組み合わせながら強みを持つ基幹産業を総合的に見いだしたり、地域経済を発展させる施策検討のための詳しい分析を行うことができます。

例えば、付加価値額と従業者数の特化係数が 1 を超えた産業があるが、労働生産性の特化係数を見てみたところ大きく 1 を下まわっていた場合には、その産業が雇用過多となっているなどの理由が考えられます。そのような場合は、他に付加価値額の特化係数が高く従業者割合が少ない産業に労働者を振り分けるといった施策の検討をすることなどに応用できます。

■「地域の分布を見る」選択時

右メニューの「表示方法を指定する」で「地域の分布を見る」を選択している場合は、ヒートマップで指定した産業について、「X 軸」および「Y 軸」で指定した 2 種類の特化係数について、地域の散布図が表示されます。ヒートマップの右メニューで「全国を表示する」あるいは「都道府県単位で表示する」を選択している場合は、全国の都道府県単位の散布図、「市区町村単位で表示する」を選択している場合は、指定した地域の都道府県内の市区町村単位の散布図になります。

※初期表示項目： 地域の分布を見る、X 軸＝特化係数（付加価値額）、Y 軸＝特化係数（労働生産性）



● **特化係数＝1 の線**
「X 軸」で選択した特化係数が「1」のところに縦線、「Y 軸」で選択した特化係数が「1」のところに横線が表示されます。

● **表示方法を指定する**
散布図の表示方法を選択します。

- **地域の分布を見る**
  散布図に地域の分布を表示する場合に選択します。
- **産業の分布を見る**
  散布図に産業の分布を表示する場合に選択します。

● **表示内容を指定する**
散布図の X 軸および Y 軸に表示する特化係数を、「特化係数（労働生産性）」「特化係数（付加価値額）」「特化係数（従業者数）」「従業者割合」からそれぞれ選択します。

- **X 軸**
  散布図の X 軸に表示する特化係数を選択します。
- **Y 軸**
  散布図の Y 軸に表示する特化係数を選択します。

● **合算産業を追加する**
他の産業を最大 10 個まで選択して、まとめて 1 つの産業とみなして表示します。
選択した他の産業は、「他の産業と一体的に見る」に表示されます。

参照 「他の産業と一体的に見る」についての詳細は、「基本的な使い方」を参照

● **データをダウンロード**
クリックすると，グラフ分析の全国・都道府県別・市区町村別全件データ（CSV）、製造業事業所単位分析の全国・都道府県別全件データ（CSV）、賃金構造の全国・都道府県別全件データ（CSV）、設備投資の全国・都道府県別全件データ（CSV）がダウンロードされます。

注意 経済センサス活動調査では、各事業所（企業等）の産業分類を、売上（収入）金額の最も多い産業（主業）に格付けられているが、回答内容の不備等により産業分類の格付が十分に行なわれなかった事業所（企業等）についてはダウンロードデータに含めていない。ただし、上位分類の合計には含めているため内訳の合計と上位分類の数値が一致しないことがある。

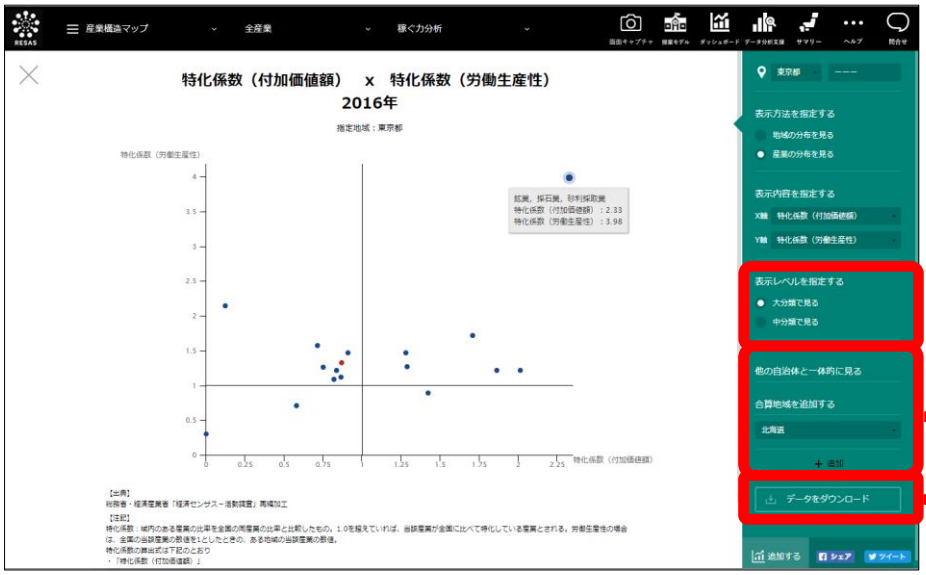
補足

- 拡大したい範囲をドラッグして選択すると、該当箇所のみ拡大表示できます。また、拡大時に右上の「元の表示に戻る」をクリックすると、拡大表示が解除され、元の表示に戻ります。

■「産業の分布を見る」選択時

右メニューの「表示方法を指定する」で「産業の分布を見る」を選択している場合は、「X 軸」および「Y 軸」で指定した 2 種類の特化係数について、指定地域の産業の散布図が表示されます。

※初期表示項目：X 軸＝特化係数（付加価値額）、Y 軸＝特化係数（労働生産性）、大分類で見る



● **表示レベルを指定する**
散布図に表示する産業のレベルを選択します。

- **大分類で見る**
  産業の大分類単位で散布図を表示する場合に選択します。
- **中分類で見る**
  産業の中分類単位で散布図を表示する場合に選択します。

● **合算地域を追加する**
他の地域を最大 30 個まで選択して、まとめて 1 つの地域とみなして表示します。
選択した他の地域は、「他の自治体と一体的に見る」に表示されます。

参照

「他の自治体と一体的に見る」についての詳細は、「基本的な使い方」を参照

● **データをダウンロード**
クリックすると，グラフ分析の全国・都道府県別・市区町村別全件データ（CSV）、製造業事業所単位分析の全国・都道府県別全件データ（CSV）、賃金構造の全国・都道府県別全件データ（CSV）、設備投資の全国・都道府県別全件データ（CSV）がダウンロードされます。

注意

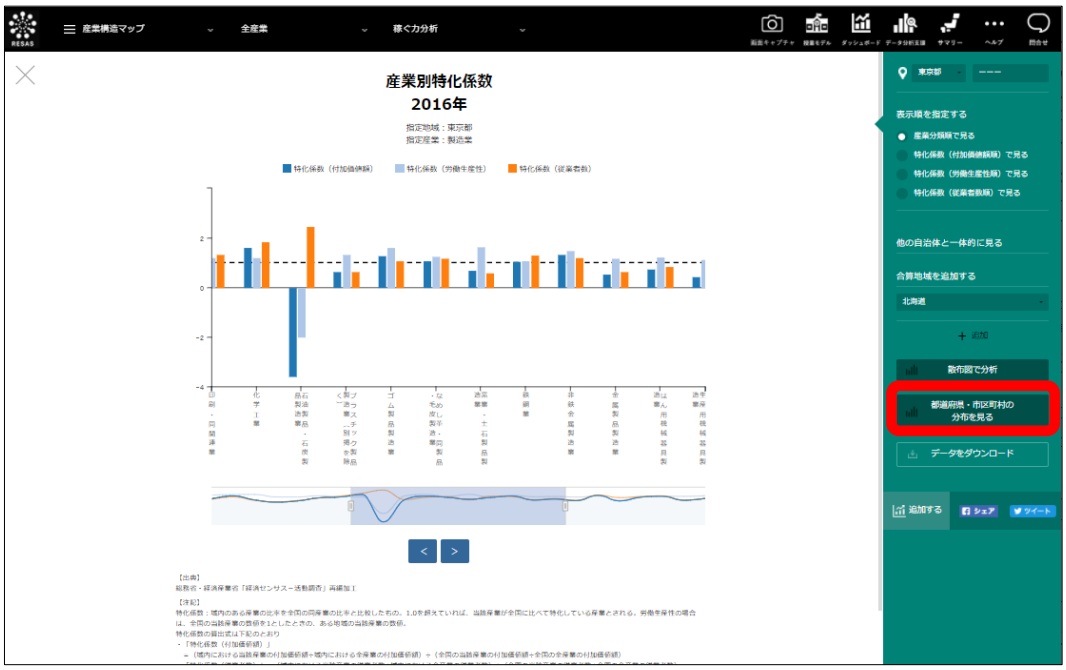
経済センサス活動調査では、各事業所（企業等）の産業分類を、売上（収入）金額の最も多い産業（主業）に格付けられているが、回答内容の不備等により産業分類の格付が十分に行なわれなかった事業所（企業等）についてはダウンロードデータに含めていない。ただし、上位分類の合計には含めているため内訳の合計と上位分類の数値が一致しないことがある。

補足

- 右メニューの上記以外の項目は「地域の分布を見る」選択時と同じです。

＜特化係数ごとの全国分布・指定地域の都道府県内分布のグラフ＞

産業分類ごとの特化係数のグラフの右メニューで「都道府県・市区町村の分布を見る」をクリックすると、表示されます。



ヒートマップで指定した産業について、「表示する内容を指定する」で指定した特化係数の地域ごとの特化係数が、特化係数の大きい順又は地域コード順に棒グラフが表示されます。

■特化係数ごとの全国分布・指定地域の都道府県内分布の画面構成

画面上部には、全国の都道府県別分布、その下には全国の市区町村別分布、さらにその下には指定地域の市区町村別分布（都道府県）が、それぞれ棒グラフで表示されます。

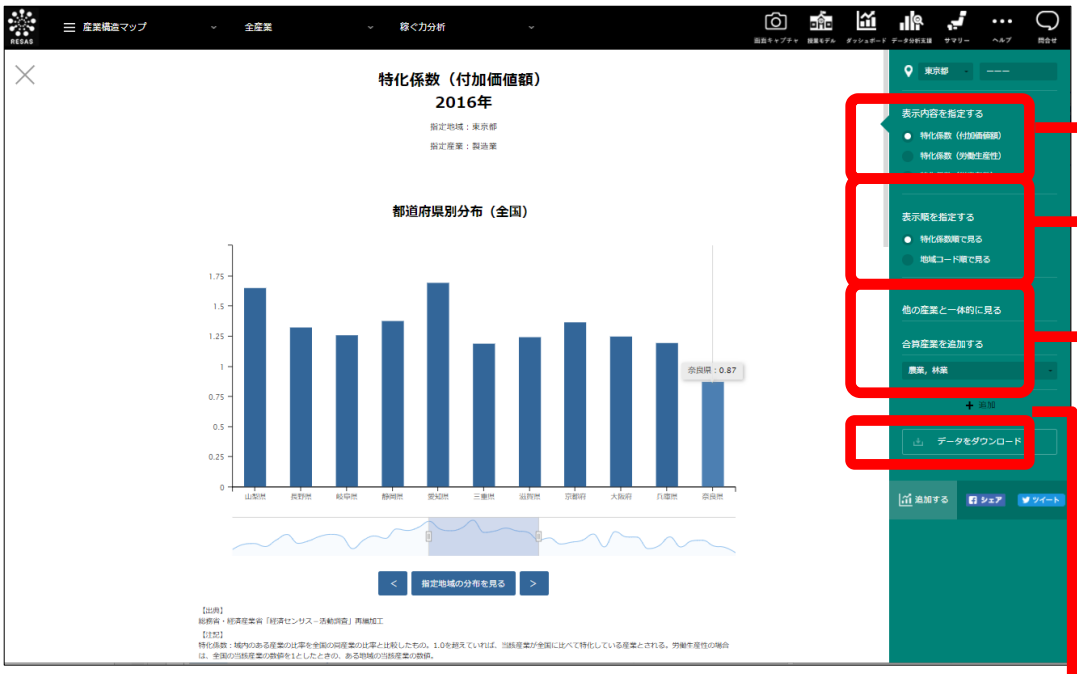
※初期表示項目：特化係数（付加価値額）、特化係数順で見る

⋮

● **都道府県別分布（全国）の特化係数の棒グラフ**
全国の都道府県別分布の棒グラフです。自らの地域は赤で表示されます。

● **表示範囲**
四角の範囲の地域のみ、上部に棒グラフが表示されます。
四角の図形を左右にドラッグ又は「<」「>」をクリックして、表示範囲を選択します。
四角の図形の左右側面をドラッグすると、表示範囲を伸縮させることができます。
「指定地域の分布を見る」をクリックすると、指定地域がグラフの中央に表示され、前後の分布を見ることができます。グラフは「表示順を指定する」で指定した並び順で表示されます。

※次ページ



● **表示内容を指定する**

棒グラフの表示内容を指定します。

- **特化係数（付加価値額）**
  特化係数（付加価値額）の棒グラフを表示する場合に選択します。
- **特化係数（労働生産性）**
  特化係数（労働生産性）の棒グラフを表示する場合に選択します。
- **特化係数（従業者数）**
  特化係数（従業者数）の棒グラフを表示する場合に選択します。

● **表示順を指定する**

棒グラフの表示順を指定します。

- **特化係数順で見る**
  棒グラフを、左から特化係数の大きい順に並べる場合に選択します。
- **地域コード順で見る**
  棒グラフを、左から地域コード順に並べる場合に選択します。

● **合算産業を追加する**

他の産業を最大 10 個まで選択して、まとめて 1 つの産業とみなして表示します。
選択した他の産業は、「他の産業と一体的に見る」に表示されます。

参照

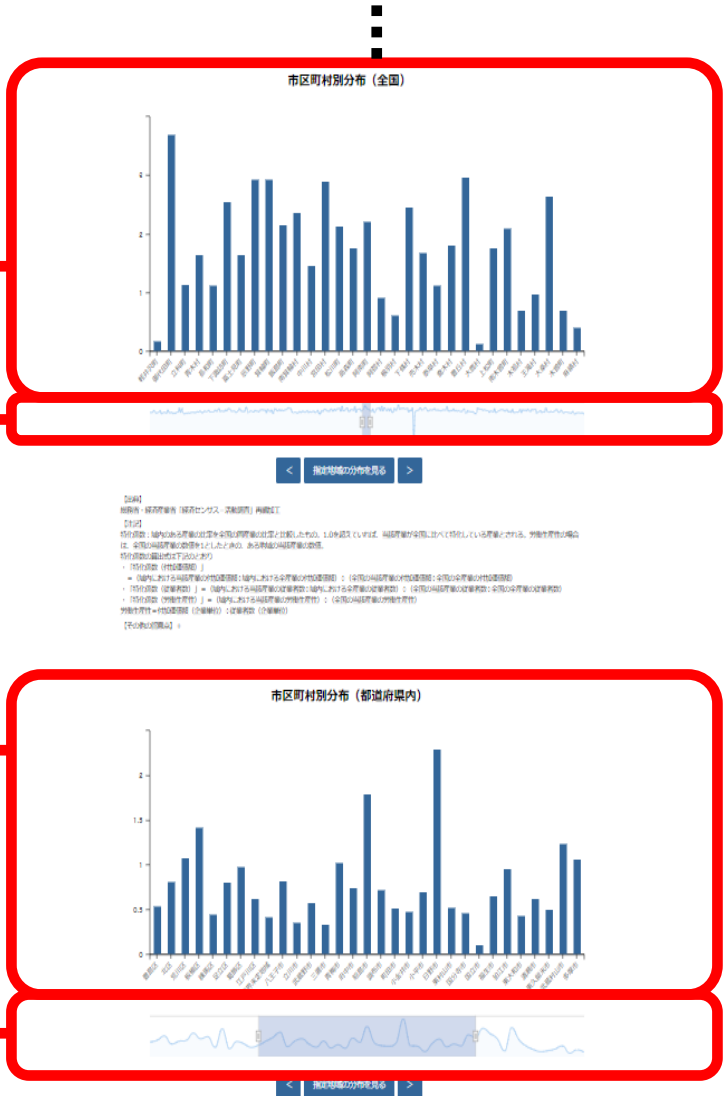
「他の産業と一体的に見る」についての詳細は、「基本的な使い方」を参照

● **データをダウンロード**

クリックすると，グラフ分析の全国・都道府県別・市区町村別全件データ（CSV）、製造業事業所単位分析の全国・都道府県別全件データ（CSV）、賃金構造の全国・都道府県別全件データ（CSV）、設備投資の全国・都道府県別全件データ（CSV）がダウンロードされます。

注意

経済センサス活動調査では、各事業所（企業等）の産業分類を、売上（収入）金額の最も多い産業（主業）に格付けられているが、回答内容の不備等により産業分類の格付が十分に行なわれなかった事業所（企業等）についてはダウンロードデータに含めていない。ただし、上位分類の合計には含めているため内訳の合計と上位分類の数値が一致しないことがある。



- **市区町村別分布（全国）の特化係数の棒グラフ**
  全国の都道府県内の市区町村別分布の棒グラフです。自らの地域は赤で表示されます。

- **指定地域の市区町村別分布（都道府県）の特化係数の棒グラフ**
  指定地域の都道府県内の市区町村別分布の棒グラフです。自らの地域は赤で表示されます。

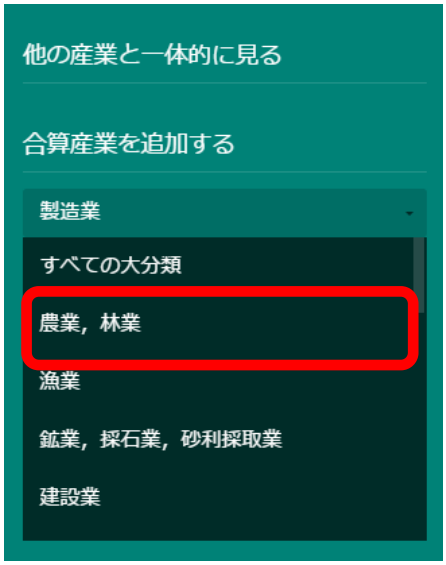
- **表示範囲**
  四角の範囲の地域のみ、上部に棒グラフが表示されます。
  四角の図形を左右にドラッグ又は「＜」「＞」をクリックして、表示範囲を選択します。
  四角の図形の左右側面をドラッグすると、表示範囲を伸縮させることができます。
  「指定地域の分布を見る」をクリックすると、指定地域がグラフの中央に表示され、前後の分布を見ることができます。グラフは「表示順を指定する」で指定した並び順で表示されます。

＜他の産業と一体的に見る＞

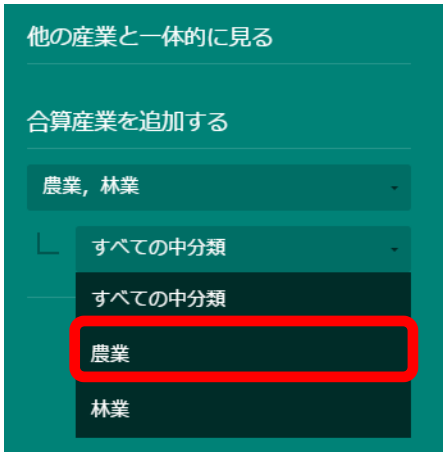
２種類の特化係数の散布図（「地域の分布を見る」選択時）、特化係数ごとの全国分布・指定地域の都道府県内分布のグラフでは、稼ぐ力分析ヒートマップの右メニューの「表示する産業を指定する」で指定している産業と、他の産業を合算した形で、グラフを表示することができます。一体的に見る産業は、最大で 10 産業まで選択できます。

以下では、産業（中分類）を一体的に見るケースを紹介します。

1 産業（大分類）の入力欄をクリックし、プルダウンから、一体的に見たい産業（大分類）を選択します。



2 産業（中分類）の入力欄をクリックし、プルダウンから、一体的に見たい産業（中分類）を選択します。

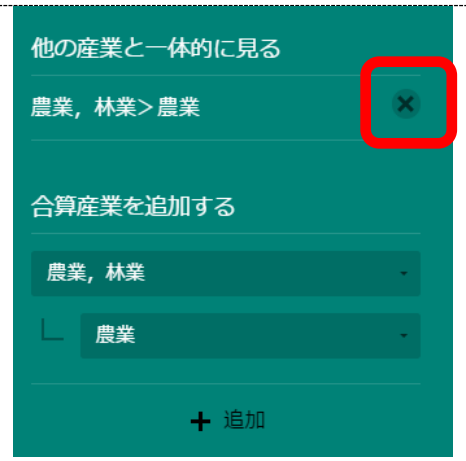


3 「＋追加」をクリックします。

「他の産業と一体的に見る」に、追加した産業が表示されます。

補足

- 追加した産業を削除する場合には、産業名の右側にある「×」をクリックします。



- 稼ぐ力分析ヒートマップの「表示する産業を指定する」での設定により、追加できる産業の単位は異なります。「産業（大分類）」のみ選択している場合は産業（大分類）、「産業（大分類）」および「産業（中分類）」を選択している場合は産業（中分類）のみ、追加できます。

(5) 製造業の事業所単位のグラフを見る

指定地域（都道府県単位）における製造業（中分類又は小分類*7）の特化係数（付加価値額、労働生産性）を棒グラフで見ることができます。複数自治体を合算した形でグラフを表示することも可能です。

また、特化係数（付加価値額、労働生産性）の推移、従業者数と平均賃金*8の推移、継続*11・参入*12・退出事業所*13別の平均による付加価値額、従業者数、労働生産性の推移のグラフを表示することもできます。

参照

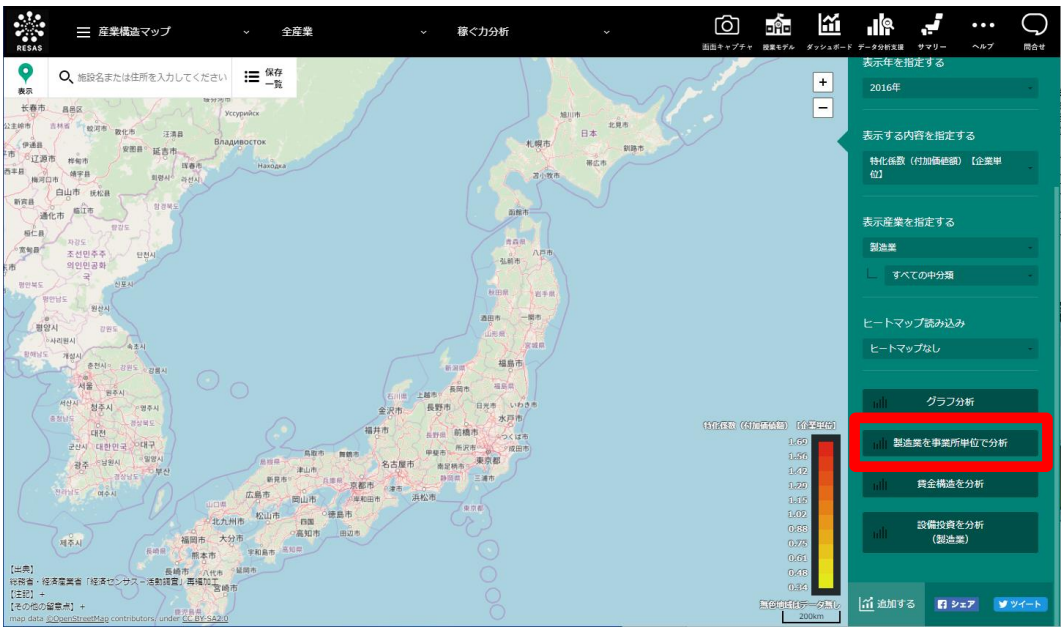
- 他の自治体との合算方法については、「基本的な使い方」を参照

出典

- 総務省・経済産業省「経済センサス－活動調査」再編加工
- 経済産業省「工業統計調査」再編加工

＜製造業の事業所単位のグラフの表示方法＞

右メニューの「製造業を事業所単位で分析」をクリックします。



➡ 製造業の事業所単位のグラフが表示されます。

*8: 「平均賃金」とは、1年間（1～12月）に常用労働者のうち雇用者に対して支給された基本給、諸手当及び特別に支払われた給与（期末賞与等）の額とその他の給与額*9との合計。物価調整後の数値。

*9: 「その他の給与額」とは、常用労働者のうち雇用者*10に対する退職金又は解雇予告手当、出向・派遣受入者に係る支払額、臨時雇用者に対する給与、出向させている者に対する負担額等をいう。

*10: 「雇用者」とは、会社、団体、官公庁又は自営業主や個人家庭に雇われて給料、賃金を得ている者、及び会社、団体の役員のこと。雇用者は、「常雇」、「臨時雇」、「日雇」に分かれる。

＜製造業の事業所単位のグラフの画面構成＞

※初期表示項目：産業コード順で見る、2019 年

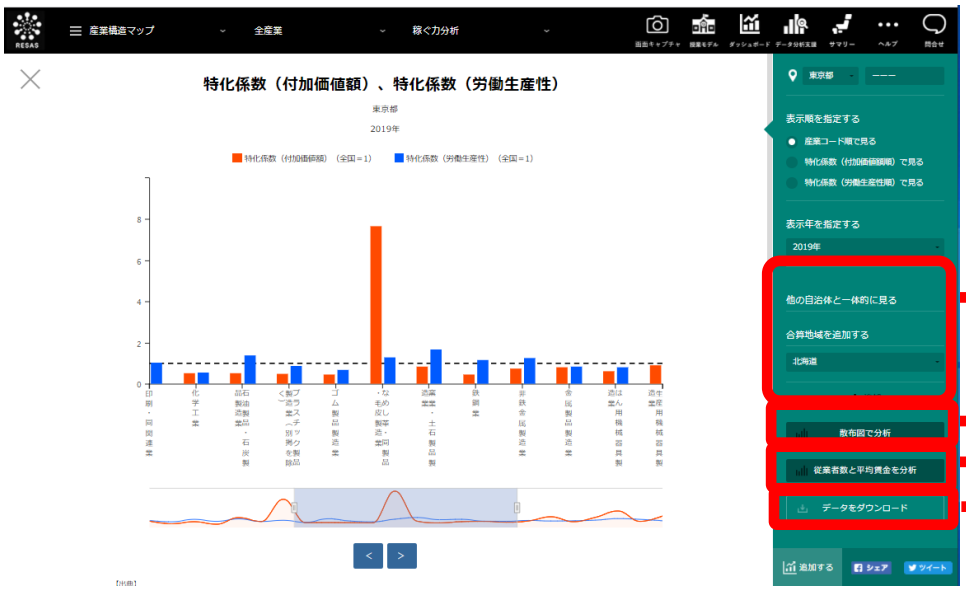
- **製造業中分類の特化係数**
  製造業中分類の特化係数（付加価値額、労働生産性）の棒グラフが、「表示順を指定する」で指定した並び順で表示されます。

- **表示範囲**
  四角の範囲の地域のみ、上部に棒グラフが表示されます。
  四角の図形を左右にドラッグ又は「＜」「＞」をクリックして、表示範囲を選択します。
  四角の図形の左右側面をドラッグすると、表示範囲を伸縮させることができます。

- **表示年を指定する**
  表示年を選択します。

- **表示順を指定する**
  棒グラフの表示順を指定します。
  - **産業コード順で見る**
    棒グラフを、左から産業コード順に並べる場合に選択します。
  - **特化係数（付加価値額順）で見る**
    棒グラフを、左から特化係数（付加価値額）の大きい順に並べる場合に選択します。
  - **特化係数（労働生産性順）で見る**
    棒グラフを、左から特化係数（労働生産性）の大きい順に並べる場合に選択します。

※次ページ



● **合算地域を追加する**

他の自治体を最大 30 個まで選択して、まとめて 1 つの地域とみなして表示します。

選択した他の自治体は、「他の自治体と一体的に見る」に表示されます。

参照

「他の自治体と一体的に見る」についての詳細は、「基本的な使い方」を参照

● **散布図で分析**

クリックすると、製造業の特化係数の推移のグラフが表示されます。

参照

特化係数の推移のグラフについての詳細は、「製造業の特化係数の推移のグラフ」を参照

● **従業者数と平均賃金を分析**

クリックすると、製造業の従業者数と平均賃金の推移のグラフが表示されます。

参照

製造業の従業者数と平均賃金の推移のグラフについての詳細は、「製造業の従業者数と平均賃金の推移のグラフ」を参照

● **データをダウンロード**

クリックすると，グラフ分析の全国・都道府県別・市区町村別全件データ（CSV）、製造業事業所単位分析の全国・都道府県別全件データ（CSV）、賃金構造の全国・都道府県別全件データ（CSV）、設備投資の全国・都道府県別全件データ（CSV）がダウンロードされます。

注意

経済センサス活動調査では、各事業所（企業等）の産業分類を、売上（収入）金額の最も多い産業（主業）に格付けられているが、回答内容の不備等により産業分類の格付が十分に行なわれなかった事業所（企業等）についてはダウンロードデータに含めていない。ただし、上位分類の合計には含めているため内訳の合計と上位分類の数値が一致しないことがある。

＜製造業の特化係数の推移のグラフ＞

製造業の事業所単位のグラフの右メニューで「散布図で分析」をクリックすると、表示されます。

指定地域（都道府県）における製造業中分類の特化係数（付加価値額、労働生産性）のグラフが表示されます。複数自治体を合算した形でグラフを表示することも可能です。

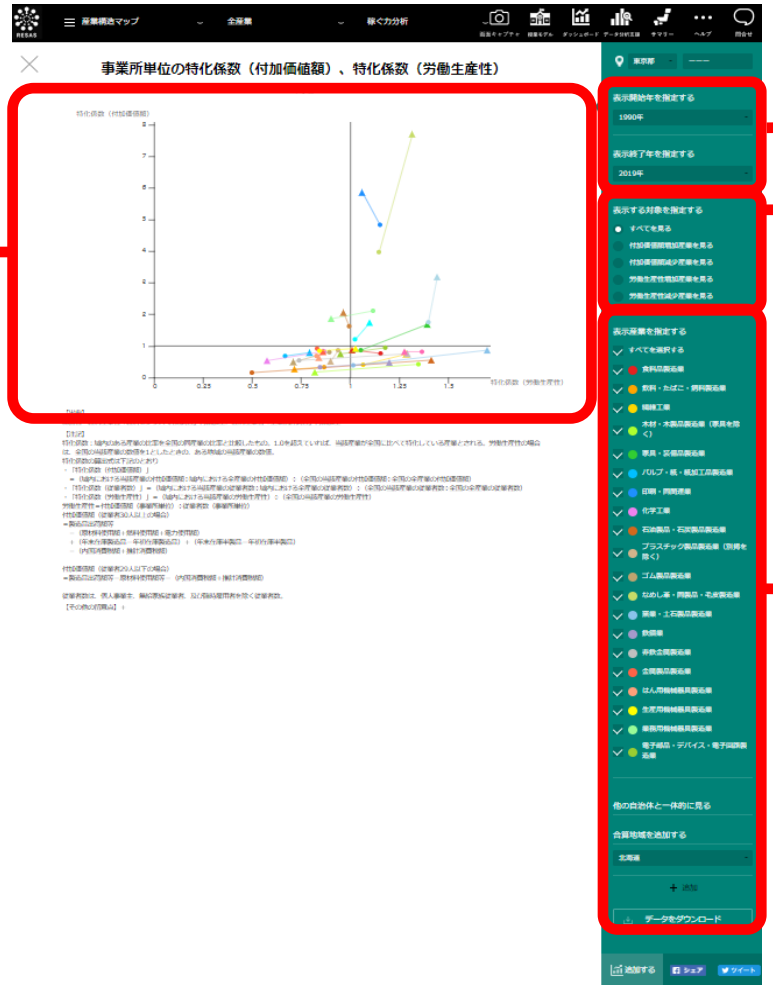
参照

- 他の自治体との合算方法については、「基本的な使い方」を参照

出　典

- 総務省・経済産業省「経済センサス－活動調査」再編加工
- 経済産業省「工業統計調査」再編加工

※初期表示項目：　1990 年、2019 年、すべてを見る、すべてを選択する



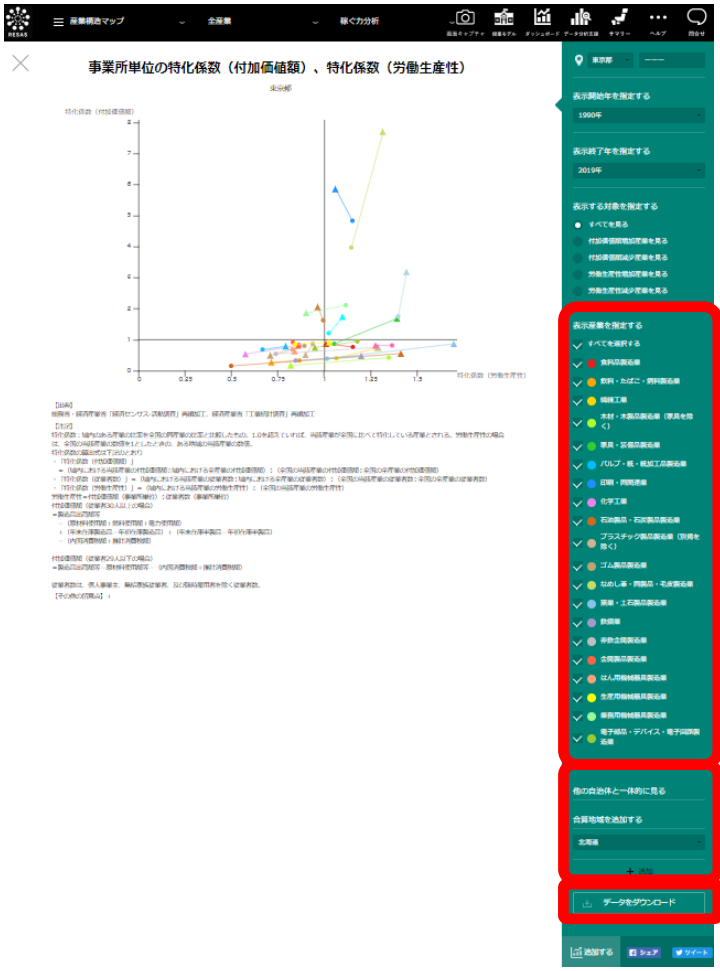
● **製造業の特化係数（付加価値額、労働生産性）の推移**
製造業中分類の特化係数（付加価値額、労働生産性）の推移のグラフです。

● **表示開始年を指定する/表示終了年を指定する**
表示期間の開始年、終了年を選択します。

● **表示する対象を指定する**
グラフに表示する対象を選択します。

- **すべてを見る**
  すべての対象を見る場合に選択します。
- **付加価値額増加産業を見る**
  特化係数（付加価値額）が増加している産業を見る場合に選択します。
- **付加価値額減少産業を見る**
  特化係数（付加価値額）が減少している産業を見る場合に選択します。
- **労働生産性増加産業を見る**
  特化係数（労働生産性）が増加している産業を見る場合に選択します。
- **労働生産性減少産業を見る**
  特化係数（労働生産性）が減少している産業を見る場合に選択します。

※次ページ



● **表示産業を指定する**
グラフに表示する産業（中分類）を選択します。複数選択できます。

● **合算地域を追加する**
他の自治体を最大 30 個まで選択して、まとめて 1 つの地域とみなして表示します。選択した他の自治体は、「他の自治体と一体的に見る」に表示されます。

参照

「他の自治体と一体的に見る」についての詳細は、「基本的な使い方」を参照

● **データをダウンロード**
クリックすると，グラフ分析の全国・都道府県別・市区町村別全件データ（CSV）、製造業事業所
単位分析の全国・都道府県別全件データ（CSV）、賃金構造の全国・都道府県別全件データ（CSV）、設備投資の全国・都道府県別全件データ（CSV）がダウンロードされます。

注意

経済センサス活動調査では、各事業所（企業等）の産業分類を、売上（収入）金額の最も多い産業（主業）に格付けられているが、回答内容の不備等により産業分類の格付が十分に行なわれなかった事業所（企業等）についてはダウンロードデータに含めていない。ただし、上位分類の合計には含めているため内訳の合計と上位分類の数値が一致しないことがある。

補足

- 拡大したい範囲をドラッグして選択すると、該当箇所のみ拡大表示できます。また、拡大時に右上の「元の表示に戻る」をクリックすると、拡大表示が解除され、元の表示に戻ります。

＜製造業の従業者数と平均賃金の推移のグラフ＞

製造業の事業所単位のグラフの右メニューで「従業者数と平均賃金を分析」をクリックすると、表示されます。

指定した製造業中分類について、指定地域（都道府県）における従業者数および平均賃金の推移のグラフが表示されます。複数自治体を合算した形でグラフを表示することも可能です。

参照

- 他の自治体との合算方法については、「基本的な使い方」を参照

出　典

- 総務省・経済産業省「経済センサス－活動調査」再編加工
- 経済産業省「工業統計調査」再編加工

※初期表示項目：　1990 年、2019 年、すべての中分類

● **製造業の従業者数および平均賃金の推移**
「表示する産業を指定する」で選択している製造業（中分類）についての、指定地域（都道府県）における従業者数および平均賃金の推移のグラフです。X 軸＝従業者数、Y 軸＝平均賃金の形で、年ごとに表示されます。

● **表示産業を指定する**
グラフに表示する製造業の産業（中分類）を選択します。

- **製造業中分類**
  製造業の産業の中分類を選択します。

● **表示開始年を指定する/表示終了年を指定する**
表示期間の開始年、終了年を選択します。

● **合算地域を追加する**
他の自治体を最大 30 個まで選択して、まとめて 1 つの地域とみなして表示します。選択した他の自治体は、「他の自治体と一体的に見る」に表示されます。

参照

「他の自治体と一体的に見る」についての詳細は、「基本的な使い方」を参照

● **データをダウンロード**
クリックすると，グラフ分析の全国・都道府県別・市区町村別全件データ（CSV）、製造業事業所単位分析の全国・都道府県別全件データ（CSV）、賃金構造の全国・都道府県別全件データ（CSV）、設備投資の全国・都道府県別全件データ（CSV）がダウンロードされます。

注意

経済センサス活動調査では、各事業所（企業等）の産業分類を、売上（収入）金額の最も多い産業（主業）に格付けられているが、回答内容の不備等により産業分類の格付が十分に行なわれなかった事業所（企業等）についてはダウンロードデータに含めていない。ただし、上位分類の合計には含めているため内訳の合計と上位分類の数値が一致しないことがある。

(6) 賃金構造のグラフを見る

指定地域（都道府県）における産業分類（大分類又は製造業の中分類）別の 2012 年の雇用者[*17]シェア[*18]と一人当たり現金給与総額[*19]をスカイラインチャートで見ることができます。表示地域を変更して表示することも可能です。

また、産業分類（大分類又は中分類）別の雇用者数および一人当たり現金給与総額のグラフを表示することもできます。

出　典

＜大分類＞
- 厚生労働省「賃金構造基本統計調査」
- 総務省「国勢調査」

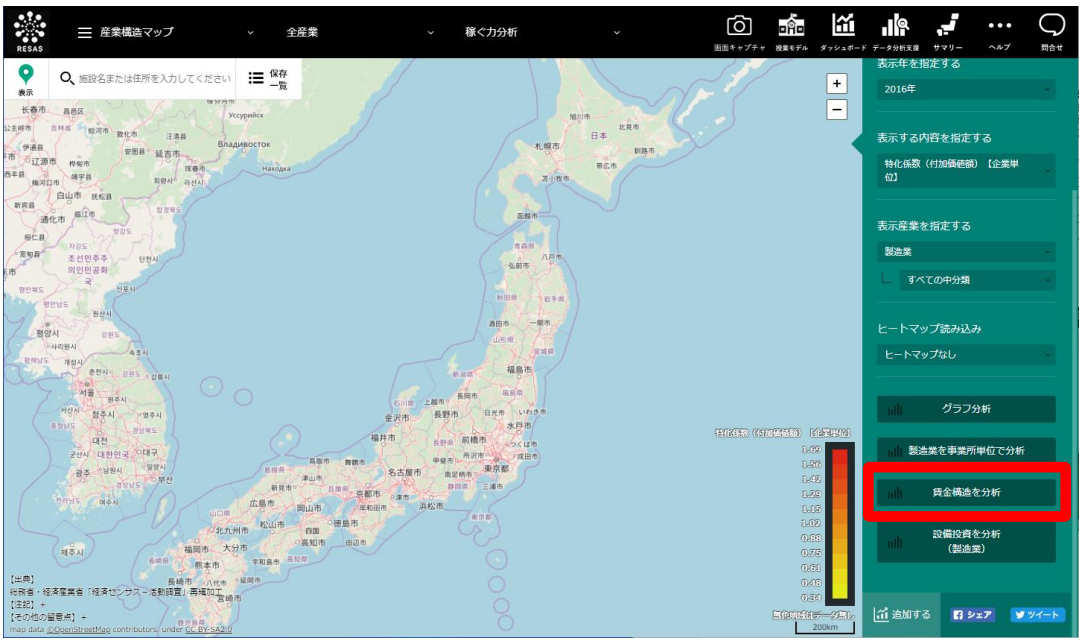
＜中分類（製造業）＞
- 経済産業省「工業統計調査」
- 総務省・経済産業省「経済センサス－活動調査」

注意

- 「表示レベルを指定する」で「大分類で見る」を選択した場合は「雇用者」、「中分類（製造業）で見る」を選択した場合は「従業者[*21]（次ページ）」に、表示が切り替わります。

＜賃金構造のグラフの表示方法＞

右メニューの「賃金構造を分析」をクリックします。



➡ 賃金構造のグラフが表示されます。

*11: 「雇用者」とは、会社員・工員・公務員・団体職員・個人商店の従業員・住み込みの家事手伝い・日々雇用されている人・パートタイムやアルバイトなど、会社・団体・個人や官公庁に雇用されている人で、役員でない人をいう。

*12: 「雇用者シェア」とは、グラフの横軸で表示されている産業分類別の雇用者数割合のこと。

*13: 「一人当たり現金給与総額」とは、1 年間（1～12 月）に常用労働者のうち雇用者に対して支給された基本給、諸手当及び特別に支払われた給与（期末賞与等）の額とその他の給与額[*20]との合計。

*14: 「その他の給与額」とは、常用労働者のうち雇用者に対する退職金又は解雇予告手当、出向・派遣受入者に係る支払額、臨時雇用者に対する給与、出向させている者に対する負担額等をいう。

*15: 「従業者数」は、個人事業主、無給家族従業者、及び臨時雇用者を除く従業者数。

(1) 個人事業主及び無給家族従業者とは、業務に従事している個人事業主とその家族で無報酬で常時就業している者をいう。したがって、実務にたずさわっていない事業主とその家族で手伝い程度のものは含まない。

(2) 常用労働者とは、次のいずれかのものをいい、「正社員、正職員等」、「パート・アルバイト等」及び「出向・派遣受入者」に分けられる。

ア 期間を決めず、又は 1 か月を超える期間を決めて雇われている者

イ 日々又は 1 か月以内の期間を限って雇われていた者のうち、11 月と 12 月にそれぞれ 18 日以上雇われた者

ウ 人材派遣会社からの派遣従業者、親企業からの出向従業者などは、上記に準じて扱う

エ 重役、理事などの役員のうち、常時勤務して毎月給与の支払を受けている者

オ 事業主の家族で、その事業所に働いている者のうち、常時勤務して毎月給与の支払を受けている者

a. 「正社員・正職員等」とは、雇用されている者で一般に「正社員」、「正職員」等と呼ばれている者をいう。ただし、他企業に出向・派遣している者を除く。

b. 「パート・アルバイト等」とは、一般に「パートタイマー」、「アルバイト」、「嘱託」又はそれに近い名称で呼ばれている者をいう。

c. 「出向・派遣受入者」とは、他の企業から受け入れている出向者及び人材派遣会社からの派遣従業者をいう。

(3) 臨時雇用者とは、常用労働者以外の雇用者で、1 か月以内の期間を定めて雇用されている者や日々雇用されている者をいう。

＜賃金構造のグラフの画面構成＞

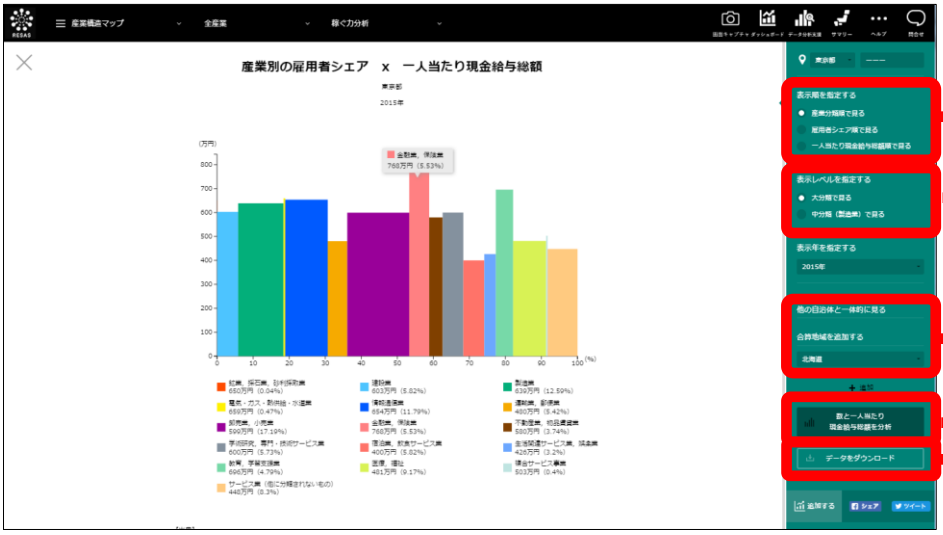
※初期表示項目：産業分類で見る、大分類で見る、2015 年

● **産業別の雇用者シェア及び一人当たり現金給与総額**

「表示分類を指定する」で選択したレベルの産業分類ごとの雇用者シェア及び一人当たり現金給与総額のスカイラインチャートが、「表示順を指定する」で指定した並び順で表示されます。

画面下部には、「表示分類を指定する」で選択したレベルの産業分類が一覧表示されます。

※次ページ



● **表示順を指定する**
スカイラインチャートの表示順を指定します。
- **産業分類順で見る**
  スカイラインチャートを、左から産業コード順に並べる場合に選択します。
- **雇用者シェア順で見る**
  スカイラインチャートを、左から雇用者シェアの高い順に並べる場合に選択します。
- **一人当たり現金給与総額順で見る**
  スカイラインチャートを、左から一人当たり現金給与総額の高い順に並べる場合に選択します。

● **表示レベルを指定する**
グラフに表示する産業のレベルを選択します。
- **大分類で見る**
  産業の大分類単位でスカイラインチャートを表示する場合に選択します。
- **中分類（製造業）で見る**
  製造業の中分類単位でスカイラインチャートを表示する場合に選択します。大分類で、製造業を選択している場合にのみ選択できます。

● **合算地域を追加する**
他の自治体を最大 30 個まで選択して、まとめて 1 つの地域とみなして表示します。選択した他の自治体は、「他の自治体と一体的に見る」に表示されます。

参照　「他の自治体と一体的に見る」についての詳細は、「基本的な使い方」を参照

● **雇用者数と一人当たり現金給与総額を分析**
クリックすると、産業別の雇用者数および一人当たり現金給与金額のグラフが表示されます。
「表示レベルを指定する」で「中分類（製造業）で見る」を選択した場合は、ボタンの表示が「従業者数と一人当たり現金給与総額を分析」に切り替わります。

参照　産業別の雇用者数および一人当たり現金給与金額のグラフについての詳細は、「産業別の雇用者数および一人当たり現金給与金額のグラフ」を参照

● **データをダウンロード**
クリックすると，グラフ分析の全国・都道府県別・市区町村別全件データ（CSV）、製造業事業所単位分析の全国・都道府県別全件データ（CSV）、賃金構造の全国・都道府県別全件データ（CSV）、設備投資の全国・都道府県別全件データ（CSV）がダウンロードされます。

注意　経済センサス活動調査では、各事業所（企業等）の産業分類を、売上（収入）金額の最も多い産業（主業）に格付けられているが、回答内容の不備等により産業分類の格付が十分に行なわれなかった事業所（企業等）についてはダウンロードデータに含めていない。ただし、上位分類の合計には含めているため内訳の合計と上位分類の数値が一致しないことがある。

＜産業別の雇用者数および一人当たり現金給与金額のグラフ＞

賃金構造のグラフの右メニューで「雇用者数と一人当たり現金給与総額を比較する」をクリックすると、表示されます。

指定地域（都道府県）における産業分類（大分類又は中分類）別の雇用者数および一人当たり現金給与金額のグラフが表示されます。

注意

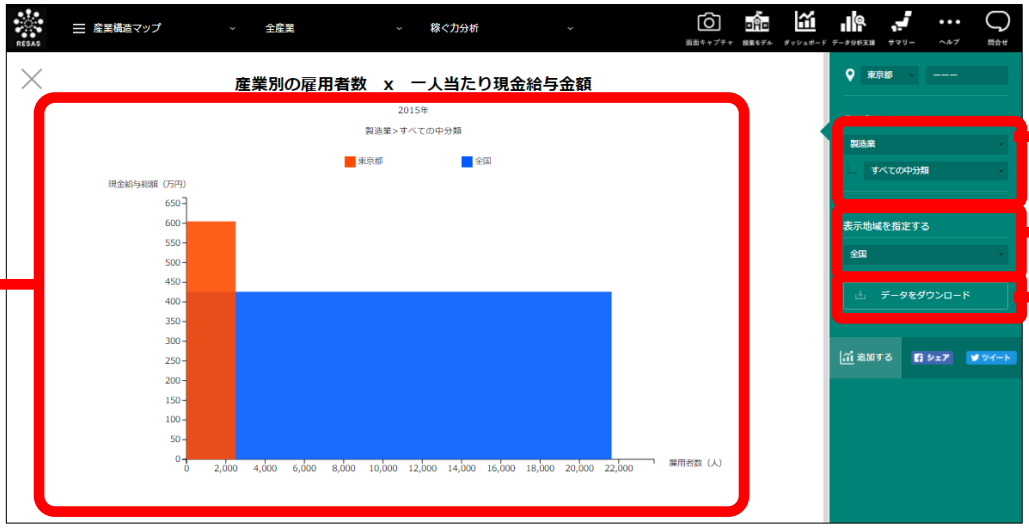
- 前画面の「表示レベルを指定する」で「大分類で見る」を選択した場合は「雇用者」、「中分類（製造業）で見る」を選択した場合は「従業者」に、表示が切り替わります。

出　典

＜大分類＞
- 厚生労働省「賃金構造基本統計調査」
- 林野庁「森林・林業統計要覧」
- 総務省「地方公務員給与実態調査」
- 総務省「国勢調査」

＜中分類（製造業）＞
- 経済産業省「工業統計調査」

※初期表示項目：製造業、すべての中分類



● **産業別の雇用者数および一人当たり現金給与金額のグラフ**
「表示する産業を指定する」で選択している産業分類（大分類又は中分類）ごとの指定地域（都道府県）の雇用者数および一人当たり現金給与総額のグラフです。

● **表示産業を指定する**
グラフに表示する産業のレベルを選択します。
- **大分類を指定する**
  大分類の産業を選択します。
- **中分類を指定する**
  選択した大分類から、さらに中分類の産業に絞り込んで表示する場合、中分類の産業を選択します。大分類を選択していないと、中分類は選択できません。

● **表示地域を指定する**
表示地域を変更する場合に、表示地域（都道府県）を選択します。

● **データをダウンロード**
クリックすると，グラフ分析の全国・都道府県別・市区町村別全件データ（CSV）、製造業事業所単位分析の全国・都道府県別全件データ（CSV）、賃金構造の全国・都道府県別全件データ（CSV）、設備投資の全国・都道府県別全件データ（CSV）がダウンロードされます。

注意

経済センサス活動調査では、各事業所（企業等）の産業分類を、売上（収入）金額の最も多い産業（主業）に格付けられているが、回答内容の不備等により産業分類の格付が十分に行なわれなかった事業所（企業等）についてはダウンロードデータに含めていない。ただし、上位分類の合計には含めているため内訳の合計と上位分類の数値が一致しないことがある。

(7) 製造業の設備投資額の推移のグラフを見る

指定地域（都道府県）における産業分類（製造業の中分類）ごとの設備投資額の推移を折れ線グラフで見ることができます。複数自治体を合算した形でグラフを表示することも可能です。

参照

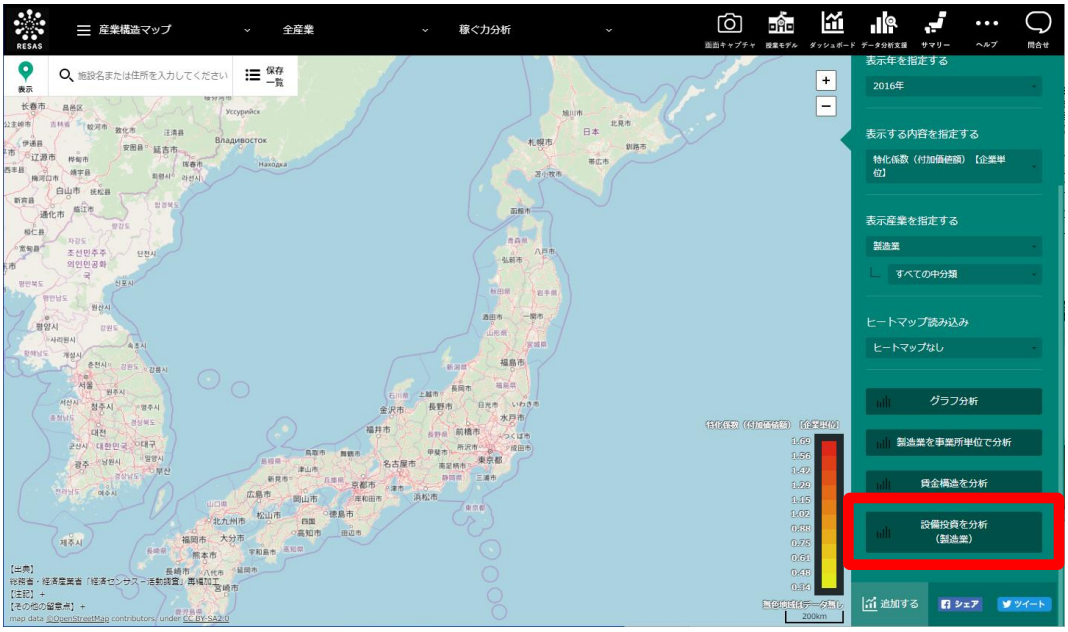
- 他の自治体との合算方法については、「基本的な使い方」を参照

出　典

- 総務省・経済産業省「経済センサス－活動調査」
- 経済産業省「工業統計調査」

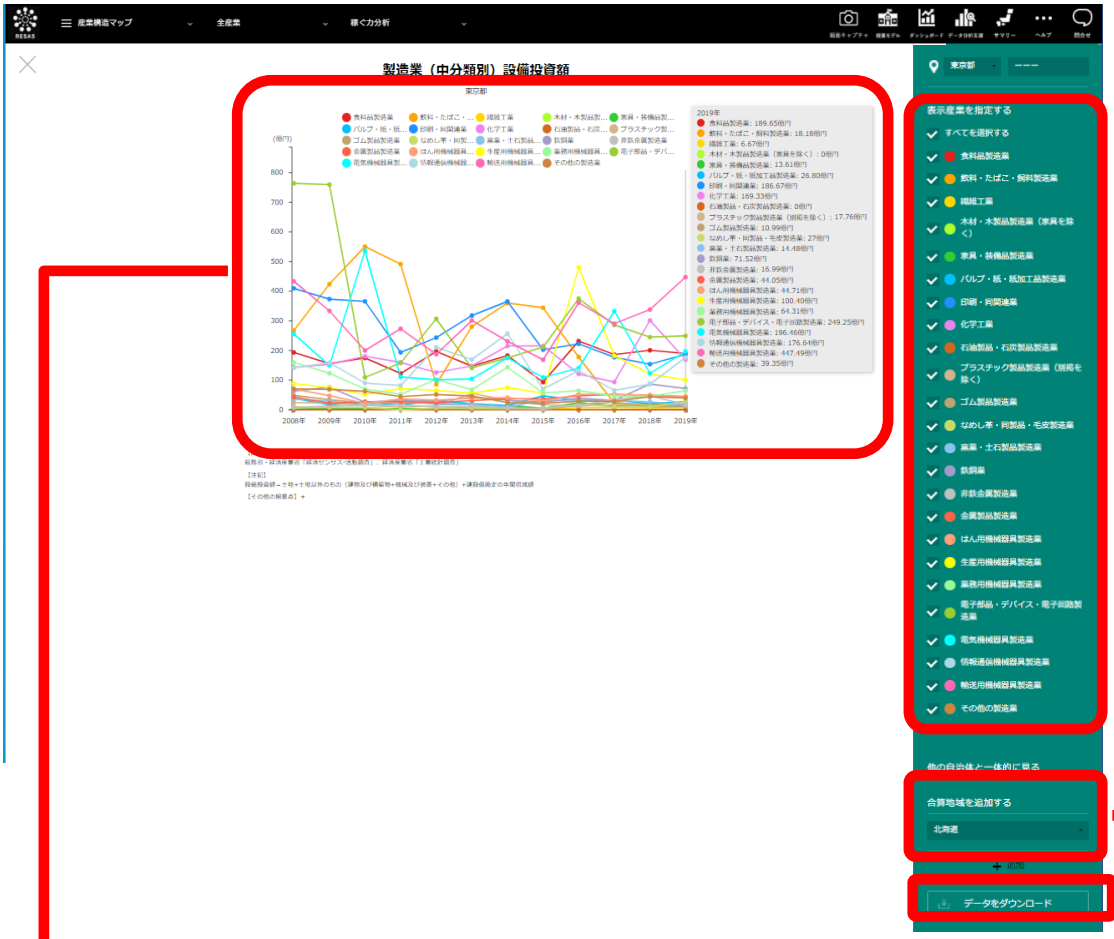
＜製造業の設備投資額の推移のグラフの表示方法＞

右メニューの「設備投資を分析（製造業）」をクリックします。



製造業の設備投資額の推移のグラフが表示されます。

＜製造業の設備投資額の推移のグラフの画面構成＞



● **製造業の設備投資額の推移**
指定地域（都道府県）における産業分類（製造業の中分類）ごとの設備投資額の推移の折れ線グラフです。折れ線グラフにマウスオーバーすることで、選択済みの全産業がツールチップで表示されます。

● **表示産業を指定する**
グラフに表示する産業分類（製造業の中分類）を選択します。複数選択できます。
すべての産業（製造業の中分類）を選択する場合は、「すべてを選択する」にチェックをつけます。

● **合算地域を追加する**
他の自治体を最大 30 個まで選択して、まとめて 1 つの地域とみなして表示します。選択した他の自治体は、「他の自治体と一体的に見る」に表示されます。

参照

「他の自治体と一体的に見る」についての詳細は、「基本的な使い方」を参照

● **データをダウンロード**
クリックすると，グラフ分析の全国・都道府県別・市区町村別全件データ（CSV）、製造業事業所単位分析の全国・都道府県別全件データ（CSV）、賃金構造の全国・都道府県別全件データ（CSV）、設備投資の全国・都道府県別全件データ（CSV）がダウンロードされます。

注意

経済センサス活動調査では、各事業所（企業等）の産業分類を、売上（収入）金額の最も多い産業（主業）に格付けられているが、回答内容の不備等により産業分類の格付が十分に行なわれなかった事業所（企業等）についてはダウンロードデータに含めていない。ただし、上位分類の合計には含めているため内訳の合計と上位分類の数値が一致しないことがある。